イ、支払利息　二九七、三二八、六九
計　三、一三一、五三五、四四
当期及前期繰越損失金　八、三〇四、四三九、八〇

以上

別紙(二)

星製茅債権者諸君

星社長はつつかれたの大騒で大山師だ　社会と妥協することをへとも思わない
非公のみか自分の足分まで横領し自己達し――　遂に諸君に対して　行わんとしこれら
今日の総会も裏面の座談を以て盲人である　まえ左の文書を
今月二十五日急遽銀行で社員に対して　最後に能の特長たる妥協的行為を見習はれれ
小欺目だと　怒ったのは社員のみならず　総会った達成、新聞記者まであきれて
あた　だから諸君も今日の協調的決算報告を見てあきれるであらう
十分にやって貰ひ給へ　何処までも諸君のたのみ――、

別紙(二)

星製株式会社ハ退職社員ニ対シ左記ノ如キ特ニ履行スベキ
イ、会社ハ規ニ依ル退職金ノ支払
ロ、解雇手当六ケ月分支給
ハ、等職費用金六ケ月八百円支給
右決議ス

星製茅株式會社　殿

退職社員聯盟

別紙(一)

星製茅株主諸君――、

今日の総会で決算書に怒損失をどんなにかかくして居ようと実際は現の通りの
数十万円以上の損失だ
イ、怒損失　八十六万三千四百五十二円六十二銭也
ロ、人損失　六十二万四千五百九十八円也
(家)ハ、支払利息　二十二万八千八百五十四円六十二銭也
ニ、不渡手形　三十四銀行、清水組、日本産業銀行等所銀行　振込金名社等の有担保
ホ、コノ他債却費を数十万円計上しなければならない筈だ

以上

別紙(三)

何人に使ったか　此の大金！

星製茅の今期決算書で未曾有勘定七百十万円のうち星社長が会社から持出した金が驚
くなれ　金四百九十七万九千百余円である
星社長の給料、交際費その他で社会を使途したのかこうな人だ
こんな人に、この赤字会を湯水の様に費消されるのだから
星製茅が全然やってゆけないのは無理もなからう